

2年生 いのちの学習（1月30日）

12月の3年生に続き、2年生における「いのちの学習」が1月30日（月）の5、6時間目に体育館で行われました。テーマを「生命の尊さを学ぼう」とし、NPO法人なら思春期研究会より2名の助産師の方を講師にお招きしました。まず前半は助産師の仕事についてのお話から始まり、続いて生命誕生の過程を胎児の原寸大人形や心臓の音などを交え、丁寧に説明いただきました。休憩をはさんで後半は、2名の生徒が妊婦体験としてお腹に約10kgの重りをつけ、寝起きや洗面などをしました。何気ない日常の動作も妊婦の方には大変であることを実感したようでした。その後は、いよいよ出産に向けて、赤ちゃんがどのようにして生まれてくるのかを人形や図、写真を用いて説明いただき、最後には実際の出産シーンを映像で見せていただいて終了となりました。生徒たちは、自分たちがこの世に誕生するにあたって母親がどれだけ大変な思いをしてきたのかを知る貴重な機会となったと思います。お忙しい中、2時間にわたって講義してくださった助産師の方々に感謝いたします。

